

われわれの病院・診療所は
働くひとびとの医療機関である



船橋二和病院ホームページアドレス
https://www.futawa-hp.jp



船橋二和病院
船橋二和病院健康友の会
〒274-0805
千葉県船橋市二和東5-1-1
TEL 047(448)7111(病院)
TEL 047(449)4417(健康友の会)
発行責任者 宮野 暁
月一回発行 1部 50円

軍事大国ではなく、国民生活、 医療・介護、社会保障の充実を

軍事費上位10カ国(2021年)

順位	国名	金額(億ドル)
1	アメリカ	8007
2	中国	2934
	日本	10??
3	インド	766
4	イギリス	684
5	ロシア	659
6	フランス	566
7	ドイツ	560
8	サウジアラビア	556
9	日本	541
10	韓国	502

ストックホルム国際平和研究所資料から作成。
中国、サウジアラビアは同研究所の推定値

軍事費が倍増する

岸田内閣はロシアのウクライナ侵略を口実に、2022年12月16日に安全保障関連3文書(国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画)を閣議決定しました。これは、憲法9条のもとでは認められないとしてきた「敵基地攻撃能力(反撃能力)」です。他国に攻撃を仕掛けることなく、攻撃を受けた時のみ初めて防衛力を使用するという「専守防衛」を国の決まりとしてきたものをいつ脱するものか。しかも、この様な国の運命を左右する大事なことを、国会も開かず決めてしまいました。「専守防衛」は、戦争の反省の上に定められ憲法前文や9条をもとに自民党の歴代の内閣が堅持してきたものです。

この軍事力の増強のために防衛費も2027年までの5年間で現行の1.6倍にあたる43兆円に増やし、2027年には今の2倍にあたる11兆円にするといいます。そうすると、軍事費の額はあのロシアさえ大きく上回り米国、中国に次ぐ世界第3位の軍事大国に

なってしまう。最近でも巡行ミサイル・トマホーク400機を2000億円超で米国から購入する計画が発表されています。その財源は社会保障費の削減、増税、国債の発行でどれも国民の負担です。年金や医療の積立金、東日本大震災の復興特別所得税さえ流用しようとしています。自民党の一部からは「消費税の増税」の声も上がっています。

食料品・光熱費等あらゆる面での物価高が続く国民生活を圧迫し、気候危機が起きている今、求められるのは、戦争のできる国づくりではなく、また、軍事対軍事ではなく、憲法9条を活かした平和外交ではないでしょうか。そして、お金のあるなしにかかわらず、いざ、病気になる時、安心して病院にかかれる社会、また進学できたりする社会保障の充実ではないでしょうか。

「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大増税に反対する請願署名」を集めておられますので協力お願いします。



久保山愛吉さんのお墓まいり

私は、属している船橋労働でコロナ流行前まで行っていた、「忘れないではすまされない、福島のことを知る船橋労働連企画」の関係で定期的に福島県浜道り地域

(浪江を中心)を訪問してきました。今回3・1ビキニデーの第4分科会「福島第一原発事故被災者支援、原発ゼロをめざして」にどうしても参加したかったのは、最近、裁判でがんばっている方々のお話を直に聞く機会が持てたからです。

さて浪江町ですが中心部が帰還困難地域から解除され、道の駅が整備され伝説ある漁港「請戸漁港」が復興し、被災した請戸小学校は市民の(聞くところに)よると何より子どもた

参加したかったのは、最近、裁判でがんばっている方々のお話を直に聞く機会が持てたからです。

双葉町は、いまだにほぼ全域が帰還困難区域であり帰還者は0です。駅前のほんのわずかな場所が、復興を装うためのオリンピック聖火リレー目的で帰還困難地域から外され役所の建物

「ここから導き出される答えは、アレコレでは無い。一つだ、どんなに便利でも、それが誰かが豊かになっても、他の誰かをこまめに傷つける技術の存在は許されてはいけません。」現地を訪れるたびそう強く思います。施設科 小泉 薫



また翌日には第五福竜丸の被災者、久保山愛吉さんの「原水爆の被害者は私を最後にしてほしい」との願いを焼津駅から墓参デモ行動にも500人以上が参加され、復活した行進に街の人も手を振ってくれました。

マージナル諸島の水爆実験の被害者は、第五福竜丸の乗組員だけでなく、多くの被害者は救済されていない事を知りました。高知水爆被害者救済訴訟やロンゲラップ島で被爆した島民の補償の闘い、ヒロシマ、ナガサキの朝鮮人・韓国人の被害者7万人の聞き取り調査

長は水爆禁止署名運動発祥の地と思つてその意志を受け継いでゆきたい、と発言。この運動が草の根から署名運動によって結実したことを思い起こさせてくれました。みんなの声が集まれば未来は変わる！みんなで署名集めましょう！ 善木 しのぶ

「被災69年 3・11ビキニデー 日本原水協全国集会」に参加して

職場紹介

ふたわ訪問看護ステーション

ふたわ訪問看護ステーションは、2010年にみさき訪問看護となかざわ訪問看護が合併して、健康管理センターの3階・友の会事務所と同じフロアにある事業所です。チームを2つに分け、みさきチームは近隣の二和・咲が丘はもちろん、大穴や松ヶ丘方面、なかざわチームは鎌ヶ谷市方面へ訪問しています。看護師が10人以上、事務員とリハビリスタッフが2人で、病状のご相談や病気の悪化防止・リハビリテーション等をお手伝いしています。



コロナ禍も3年に渡り、気軽に受診することや入院することが難しくなっていると言われていています。私達は、小児から高齢者まで幅広い年齢層への訪問看護を提供しています。さらに、重症度の高い方を受け入れ、地域住民への情報提供や研修の実施などもしている機能強化型のステーションです。

二和病院と健康管理センターの間の回廊に張り出されている友の会のイベントのお知らせ、季節のお花を楽しむ公園やハイキングコースなどの紹介をいつも楽しみに拝見しています。昨年は、私も『八千代彼岸花まつり』に行ってきました。フレイル（加齢による心身の活力の虚弱）を予防していつまでも楽しく外出できるように、訪問看護でもお手伝いさせていただいています。ご利用の際は、医師による訪問看護指示書が必要になりますので、主治医やケアマネージャーに相談したり、友の会事務所にお越しの際に、直接相談にきてくださってもOKです。お待ちしております。

お問い合わせ ☎440-5111
所長 高橋喜美 看護師



お問合わせ ☎440-5111
所長 高橋喜美 看護師



成田山「梅まつり」に26名が参加！津軽三味線を堪能
丸山地区
丸山地区の2月のウォーキングは3年ぶりに成田山の「梅まつり」に行きました。三寒四温の季節の変わり目で体調を崩される方が多く、一番早く予約をくれた鎌ヶ谷東の会員さんは前日に連絡があり、風邪気味でこれから病院に行くので行けなかった。どうなることかと心配しましたが、当日は天気にも恵まれ、初参加の非会員さんを含む26名が参加してくれました。成田山の梅も今年は寒さの影響が見ごろとはいきませんでしたが、楽しみのために「津軽三味線」の演奏を鑑賞し、「ひさし」の「梅まつり」で大変な混雑でしたが、迷子になる人もなく、全員無事で午後4時前に帰りました。

年会費納入のお願い
前年の4月にご入会いただいた方は、今年4月の会費納入の時期です。お支払いの金額は、お申し込みの際に、お申し込みの金額をお知らせいたします。お申し込みの金額をお知らせいたします。お申し込みの金額をお知らせいたします。



外科医 鈴木健紀 医師
新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたので、自分のため、大事な人のためにも、検診や受診が勧められます。

いき友の会活動

野生の大白鳥観察で新しい仲間と一日を満喫

三咲区 大穴



2月14日(火)野生の大白鳥を観に行きました。午前から強い風が吹き始めた1日でした。16名の参加があり、西白井駅からおしゃべりを楽しみ、歩くこと15分清水口調整池に到着。「ワツ」池には大白鳥50羽以上、鴨は200羽「身近に白鳥が飛来す

るとは皆さん感激していました。係の方が好物の白菜を用意すると鳥たちは水上をすべるように大移動、微笑ましい光景でした。また「白鳥を守る会」の吉田氏より活動のスライドとお話をお聞きしました。白鳥を迎えるため雑草・油・危険物などの撤去、越冬中の毎日の餌あげ。ボランティアの方々の努力で、毎年白鳥の飛来を楽しむことができるのですね、感謝です。3月には北帰行、シベリアへ飛来する時も圧巻だとか。今日は組織部の池田さんのご尽力で野生の大白鳥の優雅な姿に癒されました。ありがとうございました。

木崎 ひろ美

いつでも元氣おしゃべり会

制度の活用や脳トレも！

芝区 高西地



2月10日(金)2〜4時、天気予報は何年ぶりの大雪警報、迷ったあげく予定通り開催。参加者はちよつと寂しい8人。いつでも元氣2月号の『介護保険改悪』の話から、話題はいま起きていること知りたいことに、医療費2割負担の暫定措置から月3千円超えた場合どうなるの？から始まって、身の周りの医療・介護や福祉制度の疑問などが次々に出され、稲田から説明。また、制度活用のために市・県民税の申告が大事なことなど、話題が尽きないこと。好きなタレントの話もしも楽しく、頭の疲れは田代さんの指導で脳トレもあり、みんなでおしゃべりしながら勉強になりました。よかった。またやろうねと、大雪の予報が外れた小雨のなか散会しました。

稲田 悦郎

医師紹介

診療で気をつけること 家族に接する様になるべく親身に。

外科医の鈴木健紀と言います。1996年にこの法人に就職し、2000年頃から二和病院に正式勤務となっています。当院の外科は概ね5人の外科医で回っています。入院手術としては鼠径大腿閉鎖孔・腹壁瘻痕などのヘルニア系手術、急性虫垂炎、胃癌・大腸癌・胆嚢胆石症・総胆管結石・乳癌・小児科手術(小児鼠径ヘルニア・陰嚢水腫・停留精巣・肛門系疾患・幽門狭窄症など)を主に担当しています。病状により肝臓・脾臓の手術を行うこともありますが、脾臓腫瘍や食道癌の手術・肝臓腫瘍切除などは現在ががんセンター等に紹介することが多いです。また粉瘤や・脂肪腫などの皮膚の良性腫瘍の日帰り手術も行っています。胃癌については、ピロリ菌の除菌療法が普及し、胃癌自体が減少傾向であり、胃力メラによる手術(内視鏡的粘膜下層剥離術)が大部分の早期胃癌では可能となっています。それでも進行癌になってしまつと開腹手術は避けられませんが、予防はやはり癌検診としての検査です。胃力メラの場合は所見があまり問題ない方は2年に1回、通常よりも癌のリスクがあると判断される方は毎年の検査が望ましいとされています。大腸癌検診は便潜血検査ですが、3年連続2回とも陰性でも10%未満の確率ですが、癌が感知されないこともあります。腹部症状が続くときは早めの大腸内視鏡や大腸CTの検査を行うことが、手遅れを防ぐ方法となります。新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたので、自分のため、大事な人のためにも、検診や受診が勧められます。

成田山「梅まつり」に26名が参加！津軽三味線を堪能

丸山地区

丸山地区の2月のウォーキングは3年ぶりに成田山の「梅まつり」に行きました。三寒四温の季節の変わり目で体調を崩される方が多く、一番早く予約をくれた鎌ヶ谷東の会員さんは前日に連絡があり、風邪気味でこれから病院に行くので行けなかった。どうなることかと心配しましたが、当日は天気にも恵まれ、初参加の非会員さんを含む26名が参加してくれました。成田山の梅も今年は寒さの影響が見ごろとはいきませんでしたが、楽しみのために「津軽三味線」の演奏を鑑賞し、「ひさし」の「梅まつり」で大変な混雑でしたが、迷子になる人もなく、全員無事で午後4時前に帰りました。

年会費納入のお願い
前年の4月にご入会いただいた方は、今年4月の会費納入の時期です。お支払いの金額は、お申し込みの際に、お申し込みの金額をお知らせいたします。お申し込みの金額をお知らせいたします。